

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	キャリアデザインⅡ	科目コード	5610
シラバスコード	196D5E-5610		
授業時数/週	2時間		
開講年次・学期	2年・通期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	福山由佳		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	自身を見つめ、学生から社会人への架け橋となるよう、社会人として恥ずかしくない振る舞いや知識を身に付ける。実践的な演習が多く、実際の現場でもすぐに活かすことができる力を身に付けることができる。
到達目標（前期）	就活・面接・オーディションに対応できる最低限の知識を身に付けることができる。 社会人として必要なコミュニケーション能力を高めることができる。 表現力・説得力などの話す力、論理的な話し方を身に付けることができる。
到達目標（後期）	現時点で知っておくべき知識をおさらいすることができる。 いざという時に困らないよう、社会で必要となる知識を身に付けることができる。 将来を展望し、自身と向き合うことができる。
授業方法	講義、演習、発表、グループ学習、アクティブラーニング、レポート
実践的教育の内容	芸能事務所所属やフリーランスとして活動してきたことをもとに、社会人として必要とされるスキルや知識・現場で必要となる力を、授業を通してお伝えし、実践的な流れのワークや発表を通して、即戦的な力を身に付ける。
評価方法（前期）	定期試験(筆記試験)30%、小テスト(各自発表2回、グループ発表1回)30%、出席点40%
評価方法（後期）	定期試験(筆記試験)30%、セルフアップシート(毎回授業内に振り返り・目標を記述して提出)30%、出席点40%
授業外における学修	特になし
授業計画（前期）	第1週 オリエンテーション 自己紹介、自己の筆跡を見つめる、印象の良い話し方
	第2週 表現力・説得力・傾聴力 ワークを通して表現力・説得力・傾聴力を磨く
	第3週 ディスカッション 論理的に意見をしっかりと伝える
	第4週 ディベート 多角的に物事を見つめ、考えを述べる
	第5週 自己肯定感UP 成功体験、他者分析
	第6週 自己PR作成 自己分析・他者分析を踏まえ、自己PRを作成する
	第7週 模擬オーディション 模擬オーディションを通して、見せ方・PRの仕方を学ぶ（自己PR発表）
	第8週 アドリブ力 ワークを通してアドリブ力を養う
	第9週 志望動機作成 志望動機の作成を通して、文章で惹きつける力をつける
	第10週 模擬面接 模擬面接を通して、求められる立居振舞を身に付ける（志望動機発表）
	第11週 プレゼンテーション 物や事柄をプレゼンすることで、魅力ある説明・話し方を学ぶ
	第12週 ビジネスでの作法 オーディション時や面接時、仕事現場において恥ずかしくない知識を身に付ける
	第13週 浴衣の着付けと立居振舞 社会人として一目置かれる振舞・所作を身に付ける
	第14週 創作・ものづくり グループごとに何かを創作し、創造力を培い、コミュニケーションを図る
	第15週 グループ発表 創造した物を披露し、意見を述べ合うことで、新たな視点を見つける
	第16週 前期の復習 前期に学んだことを復習し、定着させる
	第17週 前期試験 前期で学んだことを確認をする

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	学生と社会人の違い 社会人・業界人になるための心構えについて学ぶ
	第19週	会社と事務所、フリーランス 業種や、業種ごとの違い、会社の役職を学ぶ
	第20週	就業規則と雇用契約 社会人になると結ぶことの多い契約や、就業規則について知る
	第21週	年金・税金・保険 社会人として知っておくべき年金・税金・保険の知識を知る
	第22週	社会人・業界人として求められる様々な書類 実際に求められる書類の形式や作り方を学ぶ
	第23週	あらゆる商法とクーリングオフ 実際に様々な勧誘にあった時につまずかない知識と対応を学ぶ
	第24週	働くにあたっての心構え スケジュールリングや、様々な人や出来事にも対応できる心を持つ
	第25週	模擬結婚式・模擬葬儀式 実際の結婚式・葬儀式の流れに触れ、いざという時に役立つ知識を身に付ける
	第26週	日本の文化・和食のマナー 日本の文化をおさらいし、和食のマナーについて学ぶ
	第27週	テレビ・ラジオ・新聞などのマスコミとSNS マスメディアとSNSについて社会人・業界人として知っておきたいことを学ぶ
	第28週	英語 知っておきたい簡単な英会話を身に付ける
	第29週	漢字・ことわざ・四文字熟語・慣用句 知っておきたい漢字・ことわざ・四文字熟語・慣用句を学ぶ
	第30週	計算・算数 就活レベルで求められる計算や数学を身に付ける
	第31週	日本の歴史・世界の映画祭 日本の歴史を簡単に振り返り、世界の映画祭についても知る
第32週	今後の展望 自身の将来について思いを巡らせる	
第33週	後期の復習 後期で学んだことを復習する	
第34週	後期試験 後期に学んだことを確認する	
教科書・教材	なし	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	特になし	